

会 報

第 266 号

— 本部役員（兼新支部長）紹介 —

平成 26 年 6 月に代表理事（副会長）に就任され、これまでも学校連盟の事業活動に対し多大な貢献をされて来ました横須賀長次先生に登場していただきました。横須賀先生はこの 8 月には栃木県支部長に就任され、ますます学校連盟の発展にご尽力いただけるものと期待しています。



代表理事（副会長）
兼栃木県支部長
横須賀 長次 先生

プロフィール

- 昭和 30 年 4 月 珠算塾経営の傍ら会計事務所勤務
- 昭和 35 年 6 月 商工会経営指導員として勤務、事務局長を経て退職
- 昭和 49 年 8 月 社団法人栃木県近代化協会に勤務し事務局長を経て、財団法人栃木県産業振興センターに合併する
- 昭和 60 年 4 月 宇都宮学園商業高等学校（現文星）に非常勤講師として 6 年間勤務
- 昭和 61 年 4 月 社団法人全国珠算学校連盟に入会
栃木県競技委員長、同支部長、本部理事就任
- 平成 26 年 6 月 代表理事（副会長）に就任
- 平成 27 年 8 月 栃木県支部長に就任し現在に至る

趣 味 野菜作り、ドライブ

好きな言葉 忍、真実 信念と誠意をもって心から接すれば必ず最良の人に恵まれる

抱 負 =代表理事及び栃木県支部長就任にあたって= 会員の増加を図り、会員の皆様方が楽しく、やりがいのある会の運営をして参りたいと考えています。

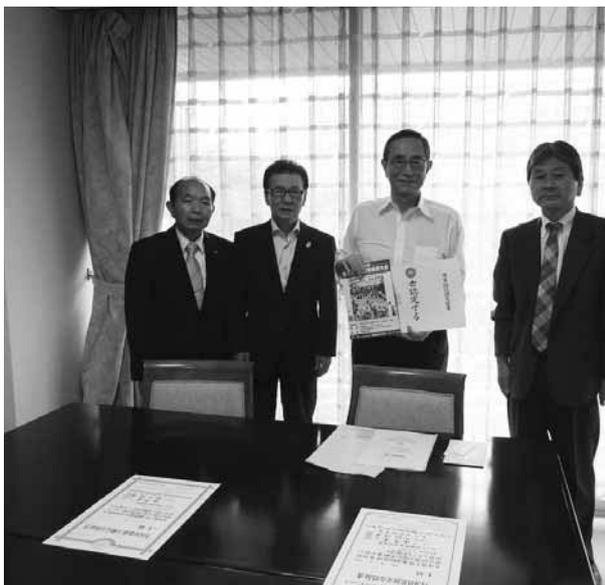
細田博之先生名誉会長ご就任の報告

細田博之先生におかれましては、この度、町村先生の後を受け、公益社団法人全国珠算学校連盟の名誉会長へのご就任をご快諾いただきましたので、会員の先生方へ会報を通じてご報告いたします。なお、細田先生の名誉会長就任にあたりましては、吉田顧問（前会長）の大きなお力添えがありましたことを併せてご報告いたします。

ご案内の通り、衆議院議員細田博之先生は、これまで官房長官、自由民主党幹事長、総務会長等を歴任され、現在、清和政策研究会（細田派）の会長として、また自由民主党幹事長代行として、政界の中枢でご活躍されております。今後は、町村前名誉会長と同様に、学校連盟の名誉会長として、貴重なご助言など頂けるものと期待しております。

すでに、7月30日に東京で開催の「第34回全日本珠算技能競技大会」にもご臨席いただき、ご挨拶をいただいております。また、7月以降の各種検定試験の合格証等には名誉会長として細田博之先生のお名前が印刷されております。7月に細田先生を訪問した折の写真や、競技大会でのご出席の模様などの写真をご参考までに掲載し、ご報告いたします。

公益社団法人全国珠算学校連盟 会長 山中 幸二



7月17日自民党本部細田博之先生表敬訪問



7月30日競技大会にご臨席いただいた細田博之先生

第 34 回 全日本珠算技能競技大会報告

平成27年7月30日（木）東京都台東区浅草橋の「ヒューリックホール」にて、第34回全日本珠算技能競技大会が開催されました。今年度は、沢山の生徒に出場して欲しいとの思いから会場を変更して開催。その結果、昨年より60名程多い237名（第一部117名、第二部120名）の北海道から沖縄まで全国各地の支部から選抜された選手が参加し猛暑の中、熱戦が繰り広げられました。今年もモンゴルの会員校から4名の選手が特別に参加して、国際色豊かな大会となりました。大会には衆議院議員でこの程、当連盟名誉会長にご就任いただきました細田博之先生はじめ、文部科学省生涯学習政策局専修学校教育振興室長の白鳥綱重様、英語読上げ算協会会長の鈴木功二先生の三名の来賓のご臨席をいただきました。

開会式は、三重県からの優勝旗返還と山中会長の挨拶から始まり、細田名誉会長のご祝辞、文部科学省白鳥室長のご祝辞と続き、西川公也衆議院議員ほか義家弘介前文部科学大臣政務官、日珠連森田理事長、全珠連梶川理事長からの祝電が披露されました。以下、選手宣誓から始まる熱戦の状況や、今大会の成績を含めご報告いたします。



挨拶する山中会長



挨拶される細田弘之先生
(衆議院議員・全国珠算学校連盟名誉会長)

第 34 回 全日本珠算技能競技大会



白鳥綱重の
祝辞を
聞くチャンス!



祝辞を述べられる白鳥綱重様
(文部科学省専修学校教育振興室長)



開会宣言 (横須賀副会長)

開催日時 平成 27 年 7 月 30 日 (木) 午前 9 : 00
会 場 (浅草橋)ヒューリックホール
東京都台東区浅草橋 1-22-16 ☎(03)5822-5971
後 援 文部科学省
主 催 公益社団法人 全国珠算学校連盟 ☎052-732-5051



優勝旗返還 (三重県支部から)



選手宣誓 (宮城県支部藤井智貴選手)



大会役員の皆さん



モンゴル選手入場



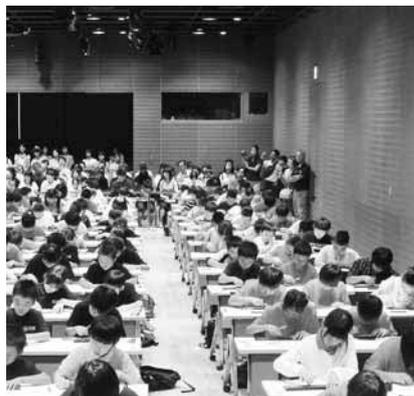
熱戦がスタート



熱戦の様子



団体総合競技同点決勝 (三重 VS 宮城)



多くの観客が見守る



大会講評をする林競技委員長

第 34 回 全日本珠算技能競技大会入賞者一覧

団体総合競技



団体総合第一部優勝三重県



団体総合第二部優勝三重県



団体総合第一部準優勝宮城県



団体総合第二部準優勝宮城県

第 1 部 団体総合競技入賞

順位	支部名	得点	支部高得点選手	ふりがな	得点
優 勝	三重県	2560	池田 駿真	いけだ はゆま	870
			近藤 伸之介	こんどう しんのすけ	850
			小林 凌	こばやし りょう	840
準優勝	宮城県	2525	松川 りか	まつかわ りか	900
			堀込 那由太	ほりごめ なゆた	815
			伊藤 聡真	いとう そうま	810
第 2 位	岩手県	2385	佐藤 光人	さとう みつひと	865
	山口県	2195	出口 桜子	でぐち さくらこ	795
	愛知県	2170	平塚 祥子	ひらつか さちこ	780
第 3 位	新潟県	2145	星名 陸	ほしな りく	750
	長野県	2135	梅原 伊織里	うめはら いおり	750
	石川県	2135	井上 莉里	いのうえ りり	810
	北海道	2110	荻野 真緒	おぎの まお	745
	島根県	1930	福田 龍之介	ふくだ りゅうのすけ	695

第 2 部 団体総合競技入賞

順位	支部名	得点	支部高得点選手	ふりがな	得点
優 勝	三重県	2690	平澤 理輝	ひらさわ としき	900
			津谷 美由紀	つや みゆき	900
			杵川 日向雅	きねかわ ひゅうが	890
			藤井 智貴	ふじい ともたか	900
準優勝	宮城県	2690	亀山 太陽	かめやま たいよう	895
			遠藤 俊希	えんどう としき	895
			北海道	2545	岡嶋 佑弥
第 2 位	岩手県	2535	笹井 早百合	ささい さゆり	895
	栃木県	2485	高屋 琴乃美	たかや このみ	830
	愛知県	2455	山田 佳奈	やまだ かな	865
第 3 位	香川県	2370	大西 健太	おおにし けんた	835
	石川県	2365	宮崎 翔平	みやざき しょうへい	860
	長野県	2345	花岡 愛実	はなおか まなみ	840
	兵庫県	2335	島崎 是人	しまざき よしと	845

全日本珠算技能競技大会 個人総合競技



個人総合第一部 優勝
松川りかさん（宮城県）



個人総合第二部 優勝
平澤理輝さん（三重県）

第 1 部 個人総合競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名	得点
優勝	016	松川 りか	まつかわ りか	小6	宮城県	900
準優勝	085	中村 仁紀	なかむら まさのり	小5	兵庫県	875
第2位	077	池田 駿真	いけだ はゆま	小6	三重県	870
	009	佐藤 光人	さとう みつひと	小6	岩手県	865
	076	近藤 伸之介	こんどう しんのすけ	小5	三重県	850
	078	小林 凌	こばやし りょう	小5	三重県	840
	011	吉川 光希	よしかわ こうき	小5	岩手県	825
	019	堀込 那由太	ほりごめ なゆた	小5	宮城県	815
	015	伊藤 聡真	いとう そうま	小3	宮城県	810
	055	井上 莉里	いのうえ りり	小4	石川県	810
	018	遠藤 健斗	えんどう けんと	小4	宮城県	795
	098	出口 桜子	でぐち さくらこ	小6	山口県	795
第3位	014	平田 ゆり	ひらた ゆり	小6	宮城県	790
	069	平塚 祥子	ひらつか さちこ	小6	愛知県	780
	017	林 春貴	はやし はるき	小3	宮城県	780
	097	出口 慶悟	でぐち けいご	小4	山口県	765
	045	星名 陸	ほしな りく	小6	新潟県	750
	042	梅原 伊織里	うめはら いおり	小3	長野県	750
	043	大河内 優希	おおこうち ゆき	小6	長野県	750
	033	上田 祐	うえだ ゆう	小4	千葉県	745
	013	山田 怜奈	やまだ れな	小6	宮城県	745
	001	荻野 真緒	おぎの まお	小5	北海道	745
012	高橋 佑菜	たかはし ゆな	小6	宮城県	720	

第 2 部 個人総合競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名	得点
優勝	281	平澤 理輝	ひらさわ としき	一般	三重県	900
準優勝	282	津谷 美由紀	つや みゆき	中3	三重県	900
第2位	215	藤井 智貴	ふじい ともたか	高2	宮城県	900
	209	笹井 早百合	ささい さゆり	一般	岩手県	895
	212	亀山 太陽	かめやま たいよう	中2	宮城県	895
	216	遠山 美幸	とよやま みゆき	高2	宮城県	895
	218	遠藤 俊希	えんどう としき	高3	宮城県	895
	219	志賀 千紘	しが ちひろ	高3	宮城県	895
	280	杵川 日向雅	きかわ ひゅうが	高1	三重県	890
	217	遠山 学	とよやま まなぶ	大1	宮城県	885
	243	東 賢司郎	あずま けんしろう	高1	神奈川県	885
	203	岡嶋 佑弥	おかじま ゆうや	高2	北海道	880
第3位	220	遠山 諒	とよやま りょう	一般	宮城県	880
	214	藤井 裕嗣	ふじい ひろつぐ	中3	宮城県	880
	275	山田 佳奈	やまだ かな	中2	愛知県	865
	201	菅野 晴菜	かんの はるな	中1	北海道	865
	232	徳武 魁人	とくとけ かいと	高1	埼玉県	865
	260	宮崎 翔平	みやざき しょうへい	一般	石川県	860
	239	梁田 千鶴子	やなだ ちづこ	中3	東京都	855
	289	島崎 是人	しまざき よしと	高2	兵庫県	845
	245	花岡 愛実	はなおか まなみ	中1	長野県	840
	259	埴生 智洋	はにゅう ともひろ	高1	石川県	835
305	大西 健太	おおにし けんた	高2	香川県	835	

全日本珠算技能競技大会 種目別競技

読上暗算競技

読上算競技



読上暗算第一部 優勝
井上莉里さん(石川県)



読上暗算第二部 優勝
杵川日向雅くん(三重県)



読上算第一部 優勝
五十嵐泰斗くん(埼玉県)

第1部 読上暗算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	055	井上 莉里	いのうえ りり	小4	石川県
準優勝	009	佐藤 光人	さとう みつひと	小6	岩手県
第2位	006	吉田 成	よしだ なる	小6	北海道
	016	松川 りか	まつかわ りか	小6	宮城県
	017	林 春貴	はやし はるき	小3	宮城県
	001	荻野 真緒	おぎの まお	小5	北海道
第3位	046	松田 暁亮	まつだ きょうすけ	小5	新潟県
	011	吉川 光希	よしかわ こうき	小5	岩手県
	042	梅原 伊織里	うめはら いおり	小3	長野県
	028	五十嵐 泰斗	いがらし たいと	小6	埼玉県
	034	渡辺 幸喜	わたなべ こうき	小6	千葉県
043	大河内 優希	おおこうち ゆき	小6	長野県	

第1部 読上算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	028	五十嵐 泰斗	いがらし たいと	小6	埼玉県
準優勝	009	佐藤 光人	さとう みつひと	小6	岩手県
第2位	043	大河内 優希	おおこうち ゆき	小6	長野県
	010	山本 沙菜	やまもと さな	小6	岩手県
	011	吉川 光希	よしかわ こうき	小5	岩手県
	001	荻野 真緒	おぎの まお	小5	北海道
	016	松川 りか	まつかわ りか	小6	宮城県
第3位	006	吉田 成	よしだ なる	小6	北海道
	044	鶴田 尋丈	つるた ひろたけ	小6	長野県
	047	青木 真太郎	あおき しんたろう	小5	新潟県
	076	近藤 伸之介	こんどう しんのすけ	小5	三重県
	003	三宮 菜々姫	さんみや ななき	小6	北海道
	085	中村 仁紀	なかむら まさのり	小5	兵庫県

第2部 読上暗算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	280	杵川 日向雅	きねかわ ひゆうが	高1	三重県
準優勝	215	藤井 智貴	ふじい ともたか	高2	宮城県
第2位	203	岡嶋 佑弥	おかじま ゆうや	高2	北海道
	217	遠山 学	とやま まなぶ	大1	宮城県
	201	菅野 晴菜	かんの はるな	中1	北海道
	218	遠藤 俊希	えんどう としき	高3	宮城県
	219	志賀 千紜	しが ちひろ	高3	宮城県
第3位	289	島崎 是人	しまざき よしと	高2	兵庫県
	281	平澤 理輝	ひらさわ としき	一般	三重県
	211	白勢 央樹	しらせ ひろき	中1	岩手県
	212	龜山 太陽	かめやま たいよう	中2	宮城県
	282	津谷 美由紀	つや みゆき	中3	三重県
	232	徳武 魁人	とくとけ かいと	高1	埼玉県

第2部 読上算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	211	白勢 央樹	しらせ ひろき	中1	岩手県
準優勝	246	鶴田 侑万	つるた ゆま	中3	長野県
第2位	215	藤井 智貴	ふじい ともたか	高2	宮城県
	203	岡嶋 佑弥	おかじま ゆうや	高2	北海道
	207	浅野 志織	あさの しおり	高2	北海道
	232	徳武 魁人	とくとけ かいと	高1	埼玉県
	201	菅野 晴菜	かんの はるな	中1	北海道
第3位	245	花岡 愛実	はなおか まなみ	中1	長野県
	216	遠山 美幸	とやま みゆき	高2	宮城県
	218	遠藤 俊希	えんどう としき	高3	宮城県
	282	津谷 美由紀	つや みゆき	中3	三重県
	281	平澤 理輝	ひらさわ としき	一般	三重県
	212	龜山 太陽	かめやま たいよう	中2	宮城県

フラッシュ暗算競技



読上算第二部 優勝
白勢央樹くん(岩手県)



フラッシュ暗算第一部 優勝
池田駿真くん(三重県)



フラッシュ暗算第二部 優勝
杵川日向雅くん(三重県)

第1部 フラッシュ暗算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	077	池田 駿真	いけだ はゆま	小6	三重県
準優勝	076	近藤 伸之介	こんどう しんのすけ	小5	三重県
第2位	055	井上 莉里	いのうえ りり	小4	石川県
	011	吉川 光希	よしかわ こうき	小5	岩手県
	078	小林 凌	こばやし りょう	小5	三重県
	098	出口 桜子	でぐち さくらこ	小6	山口県
	070	中島 申之亮	なかしま しんのすけ	小6	愛知県
第3位	046	松田 暁亮	まつだ きょうすけ	小5	新潟県
	085	中村 仁紀	なかむら まさのり	小5	兵庫県
	006	吉田 成	よしだ なる	小6	北海道
	016	松川 りか	まつかわ りか	小6	宮城県
	019	堀込 那由太	ほりごめ なゆた	小5	宮城県
	097	出口 慶悟	でぐち けいご	小4	山口県

第2部 フラッシュ暗算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	280	杵川 日向雅	きねかわ ひゆうが	高1	三重県
準優勝	217	遠山 学	とおよま まなぶ	大1	宮城県
第2位	298	福田 美有	ふくだ みゆう	中2	島根県
	281	平澤 理輝	ひらさわ としき	一般	三重県
	282	津谷 美由紀	つや みゆき	中3	三重県
	289	島崎 是人	しまざき よしと	高2	兵庫県
	259	埴生 智洋	はにゆう ともひろ	高1	石川県
	203	岡嶋 佑弥	おかじま ゆうや	高2	北海道
第3位	214	藤井 裕詞	ふじい ひろつぐ	中3	宮城県
	212	亀山 太陽	かめやま たいよう	中2	宮城県
	309	加藤 歳矢	かとう としや	一般	福岡県
	290	河本 力	かわもと ちから	中2	兵庫県

広島県支部 竹田夏海さんの
競技大会レポート

広島県代表として競技大会に出場した竹田夏海さんの今大会のレポートが朝日中高生新聞に掲載されましたので、その記事を会報に転載して報告します。



(朝日中高生新聞 8月30日号)

第 44 回 全国珠算学校集合研修会の報告

平成 27 年 8 月 19 日（水）第 44 回全国珠算学校集合研修会於：「リーガロイヤルホテル広島」



ホテル玄関前看板



前夜祭で歓迎の挨拶をする
徳永広島県支部長

平成27年8月18日（火）・19日（水）、広島市の「リーガロイヤルホテル広島」に於いて広島県支部担当により第44回「全国珠算学校集合研修会」が開催されました。残暑厳しい中、全国各地から多数の会員および一般の方々が参加されました。

18日（火）午後6時からの前夜祭兼開講式には、来賓として講師の山中秀廣先生がご臨席され、山中会長の挨拶のあと、先生からご挨拶をいただきました。来賓の挨拶のあと、担当の広島県支部を代表して徳永博旦支部長が歓迎のことばを述べた後、乾杯の音頭で前夜祭がスタート。幕開けの後、アトラクションは地元中高生による「神楽」の華やかな舞いが披露され会場を盛り上げ、終宴の前の広島県支部会員のリードで参加者全員の盆踊りでお祭り気分は最高潮に達しました。二次会は、ホテル内の「安芸の間」にて、カラオケ中心に参加者が美声を披露し、ダンスも加わり大変な盛り上がりを見せ、大盛況のうちに散会となりました。

19日（水）は、早朝から集合研修会が開かれ、第1講の山中秀廣先生、第2講DVD「広島証言」視聴、第3講は徳永博旦先生の講演と続き、参加者一同熱心にメモをとる姿が見受けられました。以下、講演の概要について、ご報告いたします。



挨拶する山中会長



研修会の様子

第一講 「困った時のワンポイントレッスン」～入室から卒業まで～ 講師 山中秀廣 先生



プロフィール

昭和52年3月 サラリーマンを退職して開室
(珠算指導歴38年)

昭和52年7月 全国珠算教育連盟に入会

各種要職を歴任 幹部養成講習会&幹部役員研修会 履修
内部講師 (地区=5地区、支部=2回、本部=3回 (福井・札幌・兵庫))
外部講師 (1回: 福島)

現在: 小学校そろばん講師、「脳トレ授業」月2回
作詞作曲=「そろばんの部分の歌」「そろばんの指の歌」

◆はじめに、今回の研修会の開催地である「ヒロシマ」の四文字に寄せて語る。

- 本日の講演への心構えを兼ねて資料集の表紙に「ひろしま」にかけて表示:

ヒ=ヒーロー (生徒を主役に) ロ=ロマン (そろばんにかける生徒の夢)

シ=シンプル (単純で明解な指導) マ=マン・ツー・マン (一人ひとり生徒のハートに伝授)

- 講義内容の方針:

- ①入室から卒業までのそろばん&あんざんの進級指導及び保護者への対応で困った時のワンポイント策の紹介。
- ②一教場一人 (個人商店の出張経営) で検定合格の指導を主役にした補助教材・教具の紹介。

◆教室の概要 (昭和52年3月開室) の紹介を兼ねて、15分間のビデオ動画を放映

- 「ばちばちワンポイントあれ!これ!」教室全景 (只今練習中) ・体験学習 (そろばんの歌) ・入室教材 わりざん8級 (こたえ) 6級 (÷2桁) ・そろばんDeギネス (円周率暗記・バラ珠積み) ・恒例のクリスマス会など
- 生徒募集ツールの紹介: 生徒募集用封筒 (入室セット=紹介用) 電柱広告 (6本) ホームページ開設 (連盟)
- 体験学習: 授業日以外実施 テキスト、音楽 (作詞作曲) による運珠指導 (添入排開) 息抜き (バラ珠積み)
- 入室手続き&教材セットの紹介: 困った時のシート、みとりざんの王様、わりざん九九表、円周率暗記表他

そろばん&あんざん (直接的) 困った時のワンポイント指導 あれ!これ!

◆かけざん: 「0」を落とさない指導

- ①「ひっこしの0」&「救急車(99)の0」=9級~
- ②かけざん〔0〕の指押さえ=7級~

◆かけざん小数計算の省略算の指導: (計算力アップを目的に2級から指導)

- ① $0.63192 \times 0.4908 =$ (小数第3位未満四捨五入) ※一の位から5桁空けて〔99〕の壁
- ② $930 \times 0.135762 =$ (整数位未満四捨五入) ※一の位から2桁空けて〔99〕の壁

◆わりざん: はじめのわりざん

- ①入室時に配布済みの「わりざん九九表」の見方から始める (商を求める方法を指導)
- ②立商九九で引く指導&商の求め方=わりざん九九表の使用
- ③「÷1ケタ=1ケタ」 $9 \div 3 = 3$ $12 \div 4 = 3$ (割り切れる問題) 「÷1ケタ=1ケタ」
 $9 \div 4 = 2 \dots 1$ $12 \div 5 = 1 \dots 2$ (あまりのある問題)
- ④わりざんの立商の指導 (前立商・飛立商) A=押さえている指から「こたえ」B=1桁で見つけたら「一つ飛び」2桁で見つけたら「すぐ前」

◆6級=わりざんの3パターン (負担を軽減するため商を1桁にして求める基本指導):

- ※十の位の数で商を求める (7級のわりざんと比較しながら指導する)

- ① $92 \div 46 = 2$ $114 \div 38 = 3$ ② $190 \div 38 = 5$ (還元の問題)
 ③ $304 \div 38 = 9$ (九立商の問題) $30 - 38$ が引けない時は「9」
 $304 \div 30 = 1$ (1立商の問題) $30 - 30$ が引ける時「1」 押さえている数とわる数が同じ時

◆みとりざん：補助教材提供

- ①なんもんたてよこけいさん (パート1～3) = 誤算診断用 ②級位別たてよこけいさん = 検定試験用
 ③級位別ひきざんのみ見取り算 = 反復練習用

◆あんわり：1・3・7・9の指導 (商が2桁の問題は特に有効 = そろばんにも活用OK)

◆満点指導：自己採点・交換採点・教師採点・パソコン採点等による自己診断と誤算診断を自覚させ満点に導き、次のステップへ生かす指導。

- ・ザ・満点 = 合格級位の2ランク下の級から開始、3回挑戦しても満点合格できない時は、さらに1ランク下げて挑戦させる。(プライドを気つけることなく挑戦できる。誤算診断に有効)
- ・各級位種目別の支援ソフトを利用して弱点種目の強化&理解不足の補習に有効。

そろばん&あんざん (間接的) 困った時のワンポイント指導 あれ!これ!

- ・教具・指導用ポスターあれこれ ・教室内外のご案内掲示物あれこれ
- ・教室のイベント：生徒間のコミュニケーションを図る
- ・会場展示：保護者への案内状あれこれ、卒業関係あれこれ (卒業証書、卒業のあいさつ、卒業アルバム、卒業履歴書 = そろばん3段以上)
- ・恒例行事のアルバム ・おまけの紹介

◆おわりに：デール・ブッケンリッジ・カーネギーの言葉「レモンをいただいたらレモネードにしてかえす」

先輩の先生方から受け継いできた珠算教育の財産を活かしながら、常に先輩に感謝して皆様へ還元したいと考えています。

山中先生の講演の中心は、最初の「ヒ・ロ・シ・マ」に掛けた標語のように、常に生徒を主役「ヒーロー」に、そして、そろばんに賭ける生徒の夢「ロマン」を駆り立て、単純で明快な分かり易い指導「シンプル」、を心がけ、ひとり一人の生徒のハートに伝授「マン・ツー・マン」する姿勢の必要性を熱く語って頂きました。また、その効果を最大にするため日頃から創意工夫を凝らし、各種教材・教具を作成する傍ら、日々の指導に当たっていると話されました。

講演で紹介された様々な教材をはじめ、教室内外の掲示の見本、募集ツールなど、希望者にUSBメモリーで配布して頂きました。



数々の教材などの見本



教材などの見本を見る参加者

第二講 「広島証言」DVD視聴

今回、戦後70年の節目に広島で集合研修会が実施されましたので、この機会に是非、参加者の皆さんに「平和への思い」を新たにして欲しいとのことで、原爆の被災者3名の方による「広島証言」(DVD)を放映して視聴していただきました。



広島証言



広島証言

第三講「保護者のニーズに応える教室を目指して」 講師 徳永博旦先生

プロフィール

昭和42年 広島修道大学商学部 卒業
 昭和47年 徳永珠算簿記教室開塾
 後に徳永そろばん算数教室に改名し現在に至る
 昭和49年～昭和52年 広島市大手町商業高等学校非常勤講師
 昭和49年～昭和53年 国立広島身体障害者訓練校非常勤講師
 昭和53年～昭和59年 広島県立広島専修職業訓練校非常勤講師
 平成14年 社団法人全国珠算学校連盟に入会
 平成17年 全国珠算学校連盟広島県支部設立(初代支部長)



現在、学校連盟の広島県支部長でもある徳永先生は、会員の先生の紹介ではサービス精神が旺盛で、また常に細やかな心使いをされる優しい先生であるとのこと。そうした、サービス精神を十二分に発揮しながら、日々子供とのコミュニケーションを図りながら指導に当たっている。

◆入塾説明：授業料は郵便振替口座にて、幼児の指導にしっかり対応

◆算数の指導にも力を入れている：

- ・ます計算 たしざん1・2 ひきざん1・2 かけざん 1・2
- ・学年別に算数指導、文章題、ます計算、特殊ます計算、和・差・積・商の計算、トーナメント計算

◆教材：初歩～6級までは自作教材、6級以上も導入教材は自作教材、通常練習教材は市販の教材

◆特殊競技教材：世界遺産＝宮島めぐり、三世代、宇宙旅行、目指せ、そろばん惑星、ミニミニプリントの活用

◆検定の受付から本部への合格報告までの具体的な処理手順の紹介

徳永先生の講演では、常に生徒の為にという姿勢での各種教材などの自作や創意工夫の重要性を語られました。また入室の際、しっかり時間かけて生徒と保護者へさまざまな約束事の説明をして、了解をいただいていることから、教室での厳しい指導についても、保護者からのクレームはないとのこと。基本的には、いじめに類するような「自分がされたら嫌なことは他人にもしてはいけない」ことなど生徒本人が自覚するよう、時にユーモアを込めて指導するなど、教室内での「いじめ」が起きないように、また学校でも生徒がいじめをしないよう働きかけているとのことでした。

第一講、第三講とも、豊富な教材などの見本が提供され珠算教室の運営に携わる皆さんには、大変参考になるレポートとなりました。こうした研修会での指導法や困った時の対策など具体例を学んで、これからの珠算教育の向上を図り成果として、教室の生徒増につながれば、幸いです。



玄関ロビーで受付（広島県支部の皆さん）



前夜祭の一コマ（乾杯）



前夜祭（中高生の神楽）



熱心に聴く参加者の様子



次期開催県（新潟県）杵鞭先生の挨拶



講師への謝辞

第 44 回集合研修会オプショナルツアー報告

集合研修会終了後、8月19日（水）午後、広島県支部が企画した「オプショナルツアー」へ出発。総勢42名、まずは徒歩にて「原爆ドーム」・「原爆資料館」を見学。その後リバークルーズに参加して、宮島の厳島神社の見学。猛暑の中、相当な距離を歩いたツアーも第1日目が終了して、宮島の対岸の「安芸グランドホテル」に宿泊。夕食を兼ねた懇親会で再び盛り上がった後、厳島神社の海の門と言われる大鳥居をくぐるナイトクルーズに参加して、幻想的な夜景を楽しみました。

最終日の8月20日（木）早朝に尾道の千光寺ほか平山郁夫画伯美術館などの見学へ出発。暑い中、再び徒歩による見学が続き、一同ややお疲れ気味でも、数々の名所・旧跡を存分に楽しんだツアーとなりました。一連の行事を企画・運営された広島県支部の方々に一同、深く感謝しながら今年度の集合研修会を無事終えることができました。参加者の皆様、お疲れ様でした。来年、新潟県でまたお会いしましょう。
(本部事務局)



原爆ドームをバックにして



厳島神社大鳥居を背に



宮島「読み・書き・そろばん」のお地蔵さん



(尾道) 耕三寺門前にて

一昨年（平成25年）から公益法人への移行に伴って毎回の検定試験に併せて実施しております本部での答案審査会について今年度実施された審査会の結果を以下ご報告いたします。各検定試験の答案の回収につきましては、会員各位のご協力有難うございます。平成27年度も、検定委員（執行部役員）による審査会を順次開催し、改善すべき点など「採点時の注意事項」として会員各位へご報告し、協力をお願いする次第です。

平成 27 年度 第 2 回答案審査会報告書

第2回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について、以下ご報告します。

1. 日時：平成27年6月17日（水）12:30～15:00
2. 場所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：5月24日施行の珠算・暗算検定試験
4. 審査員：正副会長、執行部役員5名、監事1名（計10名）
5. 審査対象支部：本年度第1回目の珠算・暗算検定試験につき、全支部を対象に答案を抜き取って検査。（それぞれ、ランダムに数支部ずつを各役員へ振分け）
6. 審査結果：（特記事項など）
 - ・二審をしていない教室がまだ有る。一審を青、二審を赤で採点している教場あり。「一審 赤、二審 青」で採点する決まりを再度注意・徹底する。また、一審と二審は出来れば、別々の先生が採点するのが望ましい。
 - ・コンマ・小数点の記入の仕方が間違っている或いは不明瞭な答案がまだ多く見受けられる。「コンマ・小数点は数字と数字の間に書く、数字に触れたり重なったりしないように書く、数字の中央より上に書いてある場合は無効、など」の指導の徹底が求められる。
 - ・欄外に書いた答に問題番号（又は矢印）の無い答がまだ多く見られる。
 - ・答の二重書きを（○）にしている教室あり。また、数字が重なっているが（○）にしても良いと思われる答案あり。消しゴム使用した答案に（○）があり。答の数字が読めない程小さく書いた答案あり。いずれも、受験者への注意事項の徹底と正しい数字の書き方の指導を徹底すれば防げられると思われる。
 - ・答を先生が書き直したように見える答案あり。誤解を生むような修正はしない様に注意する。
 - ・答案用紙に受験番号の記入の無いもの、或いは名前のみを書いてあるもの有り。
 - ・受験者リストの番号と答案の番号が合わないもの有り。段位の受験者リストはあるが、級のリストが記入していない教室有り。段位の点数、過去の点数のみ記入した教室あり。

以上、「第2回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

（※審査会の結果を、委員長が支部長会で詳しく報告して正確な採点の徹底をお願いする。）

- ・正しい数字の書き方（大きさなども含め）の指導を徹底していただきたい。
- ・「一審 赤、二審 青」ボールペンで採点する。また別々の先生が担当するのが望ましい。
- ・コンマの記入の仕方、訂正した答を欄外に書くときの注意事項など「受験者への注意事項」を試験開始の前に必ず伝えて、徹底すること。
- ・消しゴムは使用しないこと。（受験者注意事項に明記）
- ・受験者リストには全受験者（段位～3級）の氏名・点数等を記入して本部へ送ること。

平成 27 年度 第 3 回答案審査会報告書

第3回の答案審査会を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

1. 日時：平成27年7月10日（金）10:00～12:30
2. 場所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：6月21日施行の第62回算数能力検定試験
4. 審査員：執行部役員3名（大滝検定委員長、立木総務委員長、古川監事）
5. 審査対象支部：受験者数の多い支部から3支部、少ない支部から3支部をピックアップして答案審査。
6. 審査結果：（特記事項など）
 - ・点数の集計ミスが見られる。2審での細心の注意が求められる。（2支部それぞれ4件と2件）
 - ・割算の記号の書き方に問題ある答案あり。正確な書き方の指導が求められる。
 - ・単位が書かれていない答に（○）の採点あり。また、単位の記入間違いを（○）にしている答案が散見される。（何個いりますか→何人と記入など）
2審での細心の注意が必要なところ。
 - ・式を記入する欄に $\bigcirc + \triangle = \square$ で \square の答が間違っているケースに（○）を付けた答案がいくつかあった。本来この場合（×）。式と答までしっかり見て採点する。
 - ・採点の際、（○×）が答の数字に掛かっている答案が見受けられる。数字に掛からない様に（○×）をつける様に注意して欲しい。（2審や本部での審査がしづらい。）
 - ・成績表（台帳）がない教場がまだあった。答案と台帳（成績記入表兼証書授与台帳）を一緒にして本部へ送付すること。

※全体的に、1審・2審とも適切に実施されている印象であるが、上記の数点について、特記事項として、報告します。

以上、「第3回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ

- ・単位の記入間違いに注意すること。特に満点の答案は単位等含め1審・2審共、細心の注意を払って、採点して欲しい。
- ・答まで記入してある式の場合、その答が間違っている式は（×）とすること。
- ・採点の際、数字に掛からない様に（○×）をつける様に注意して欲しい。

モンゴル珠算教育視察の報告

当連盟の正会員のトゥムルバートル・デレグ先生のお招きで、8月4日（火）～8日（土）にモンゴルを訪ね、現地の珠算教育の現状などを視察する機会を得られましたので以下ご報告致します。併せて、訪問の折の珠算教室、駐モンゴル清水大使、モンゴル文科省副大臣表敬訪問の模様などの写真をご参考までに掲載します。

- ◆訪問先 ウランバートル市内トゥムルバートル・デレグ先生の珠算教室の見学、モンゴル文部科学省
トゥルガ・ブヤ文部科学副大臣表敬訪問、駐モンゴル清水武則特命全権大使表敬訪問など
- ◆参加者 全国珠算学校連盟関係者：山中会長、横須賀副会長、木谷副会長、立木総務委員長、三富財務委員長、木股事務局長

▽8月5日学校連盟正会員のトゥムルバートル先生の二つの珠算教室を見学。先生は、ウランバートル市内に4つの教室を展開、週2回の授業を中心に現在500余名の生徒が熱心にそろばん学習をしている。10月には、モンゴルそろばん競技大会を開く予定で、駐モンゴル清水大使も駆けつけるとのことでした。これから益々の珠算教育の発展が期待され、学校連盟としても、支援を続けたいと考えています。



ウランバートル珠算教室にて



珠算教室の生徒達と先生と

▽8月6日午後、モンゴル文部科学省を訪ね、文部科学副大臣のトゥルガ氏と面会し、そろばん教育の現状など意見交換。実は、副大臣のお子さんがそろばんを習っているとの事で、個人的にもますますモンゴルの子供たちにそろばん学習が広まることを望んでいる。また、そろばんは日本の文化に深く根差しており、そろばんを通して日本との友好を深めて行きたいとの事でした。また、モンゴルでも小学校のカリキュラムにそろばんが入るよう努力したいので、情報提供などいただきたい。これまでの山中会長始め、学校連盟の支援・協力に大変感謝しているが、今後ともモンゴルそろばん協会を通じてご支援を宜しくお願いしたいとの言葉をいただきました。



モンゴル文部科学省トゥルガ副大臣と



トゥルガ副大臣との意見交換会

▽8月7日午後には、日本大使館を訪問、駐モンゴルの清水大使に面会しました。大使のお話では、少数民族ではあるがモンゴル民族は大変優秀で特に理数系に強い人が多く日本への留学経験者も多く、人材は豊富であるとのことでした。日本との繋がりも深く親日的で、これからますます交流が深まることが期待される。

ウランバートルのそろばんの競技大会には毎年出ているが子供たちの生き生きとした表情が印象に残っている。将来こうした子供たちが日本の文化に関心を持ち日本とモンゴルの交流に役立つものと思っているとの事でした。



駐モンゴル清水特命全権日本大使と面会



モンゴルテレビ局出演そろばんの教育効果について語る

岩手県支部便り

平成 27 年第 34 回全日本珠算技能競技大会で種目別競技の読上算の第 2 部で優勝した白勢くんと団体 1 部・2 部で 2 位に輝いた岩手県チームについて、地元の岩手日報社と岩手日日新聞社へ報告したところ、その内容が 8 月 6 日に掲載されましたので、ご報告します。(岩手県支部長 及川寛)

(岩手日日 8 月 6 日朝刊)

(岩手月報 8 月 6 日朝刊)



栃木県支部便り



赤羽根 美咲さん

5 月の珠算検定で栃木の高校 1 年生の赤羽根 美咲さん (NIC スクール所属) が見事 10 段合格。以下、本人からの喜びのメッセージです。

「私は、今回の検定試験で乗算を満点にすれば十段合格ができたので自分にプレッシャーをかけず落ち着いてやろうと心がけました。普段の練習では、いつも乗算が 195 点でなかなか満点が取れませんでした。また数字で注意される事がたびたびあったので、結果を聞くまでは不安でした。

今回乗算が満点を取れて十段に合格出来て本当に嬉しかったです。次は、暗算の十段取得を目指して、毎日の練習を頑張りたいと思います。」

NIC スクール (高等学校 3 年) 赤羽根 美咲

和歌山県支部便り

◆第 37 回 和歌山県小・中学生珠算競技大会（参加者数：118 名）

◆平成 27 年 8 月 6（木）開催（於：ホテル浦島 那智勝浦町）

主催：全国珠算学校連盟和歌山県支部 後援：公益社団法人全国珠算学校連盟

第 37 回 和歌山県小・中学生珠算競技大会

主催 全国珠算学校連盟 和歌山県支部 日時 平成27年8月6日(木) 参加者数 118名

後援 文部科学省認可 公益社団法人 全国珠算学校連盟 場所 ホテル浦島 東牟婁郡那智勝浦町

★ 団体競技

★ 個人競技

区別	優勝	2 位	3 位	区別	順位	氏名	学校名	教室名	得点	
3年生	南部珠算学校	大矢珠算道研究所	小上珠算簿記学校	3年生	優勝	中嶋 扇太郎	南部小3	南部珠算学校	385	
	1081点	1034点	987点		2位	吉良 和子	神倉小3	大矢珠算道研究所	380	
	中嶋 扇太郎 南部小3	吉良 和子 神倉小3	山路 心菜 浜宮小3		2位	吉良 佳子	神倉小3	大矢珠算道研究所	370	
	中田 心美 南部小3	吉良 佳子 神倉小3	南 映彩 宮前小3		3位	山路 心菜	浜宮小3	小上珠算簿記学校	350	
以下の部	岩崎 美香 岩代小3	楠本 真鈴 王子*南小3	諏訪 守紀 浜宮小3	以下の部	3位	中田 心美	南部小3	南部珠算学校	349	
	岩崎 美香 岩代小3	楠本 真鈴 王子*南小3	諏訪 守紀 浜宮小3		3位	岩崎 美香	岩代小3	南部珠算学校	347	
	南部珠算学校	かまやま珠算教室	小上珠算簿記学校		4年生	優勝	津露 和希	南部小	南部珠算学校	390
	1142点	1103点	924点			2位	平松 龍之介	三田小	かまやま珠算教室	388
津露 和希 南部小	平松 龍之介 三田小	上野山千祐 宮前小	2位	石丸 大喜		南部小	南部珠算学校	385		
石丸 大喜 南部小	高木 夢香 三田小	阪尾 梨 宮前小	3位	高木 夢香		三田小	かまやま珠算教室	382		
4年生	湯川 真白 南部小	都合田 琉陽 三田小	竹井萌々音 宮前小	の部	3位	湯川 真白	南部小	南部珠算学校	370	
	湯川 真白 南部小	都合田 琉陽 三田小	竹井萌々音 宮前小		3位	中嶋 涼	南部小	南部珠算学校	370	
	南部珠算学校	小上珠算簿記学校	大矢珠算道研究所		5年生	優勝	高垣 颯太	南部小	南部珠算学校	396
	1075点	1037点	854点			2位	山田 暖人	名草小	小上珠算簿記学校	370
高垣 颯太 南部小	山田 暖人 浜宮小	横山 倫 川内 映弥 岡崎小	2位	岩崎 愛璃		岩代小	南部珠算学校	342		
岩崎 愛璃 岩代小	上野山 そら 宮前小	山本 美伶 王子*南小	3位	上野山 そら		和畔属小	小上珠算簿記学校	338		
5年生	小松 愛美 南部小	森 陽希 浜宮小	打越 菜七 神倉小	の部	3位	小松 愛美	南部小	南部珠算学校	337	
	小松 愛美 南部小	森 陽希 浜宮小	打越 菜七 神倉小		3位	森 陽希	浜宮小	小上珠算簿記学校	329	
	南部珠算学校	大矢珠算道研究所	田辺珠算教室		6年生	優勝	川西 紘太郎	南部小	南部珠算学校	391
	1075点	723点	713			2位	川口 大翔	岡 小	堺計算実務学校	373
川西 紘太郎 南部小	竹本 奈那美 神倉小	宇久井小	2位	内川 旺亮		岩代小	南部珠算学校	352		
内川 旺亮 岩代小	榎本 未来 神倉小	玉置 祥乃 岡崎小	3位	南 一希		岩代小	南部珠算学校	332		
6年生	南 一希 岩代小	山内 愛花 王子*南小	魚田 一花 岡崎小	の部	3位	尾崎 亘	岩代小	南部珠算学校	328	
	南 一希 岩代小	山内 愛花 王子*南小	魚田 一花 岡崎小		3位	平松 俊二	岩代小	南部珠算学校	327	
	南部珠算学校	大矢珠算道研究所	田辺珠算教室		中学生	優勝	川西 美徳	南部中2	南部珠算学校	389
	1112点					2位	早川 明優花	南部中1	南部珠算学校	372
川西 美徳 南部中2			3位	堀口 楓佳		上南部中1	南部珠算学校	351		
早川 明優花 南部中1										
中学生	堀口 楓佳 上南部中1			の部						
	堀口 楓佳 上南部中1									
☆ 読上げ暗算競技 満点賞										
4年生以下の部	石丸 大喜	南部小4年	南部珠算学校							
	平松 龍之介	三田小4年	かまやま珠算教室							
5年生以上の部										



暗算検定試験改革について（検定試験改革委員会からの報告）

かねてより各県支部からの強い要望が出ておりました暗算検定試験の改革について、検定改革委員会で約1年間、慎重に検討を重ねてきた結果、この程、改革案の内容が確定し、8月18日（火）に広島市「リーガロイヤルホテル広島」にて集合研修会の前に開かれた、平成27年度第3回理事会で承認されました。つきましては、会員各位へその内容と今後の新検定試験の施行スケジュール等につきまして、ご報告いたします。

現行検定試験

改革後の新検定試験

= 段位検定 =

乗 暗 算	法・実あわせて6桁	法・実あわせて5桁(30題)、法・実あわせて6桁(30題)
除 暗 算	法・商あわせて6桁	法・商あわせて5桁(30題)、法・商あわせて6桁(30題)
見取暗算	3桁から5桁の 加算・加減算で1題10口	3桁・4桁の加算・加減算で1題7口、総字数25字、無名数(15題) 3桁以上5桁以内の加算・加減算で1題7口、総字数28字(15題)

= 級位検定 =

見取暗算

1級～3級	1題10口	1題7口
(新) 準3級		(3級から半分、4級から半分の問題で構成) 1題6口
4 級	1題8口	1題6口
5 級	1題6口	1題5口
6 級	2桁加算1題4口	1桁・2桁の加算1題4口
7 級	2桁加算1題3口	1桁・2桁の加算1題3口
8 級	1桁加算	変更なし(現行の通り)
(新) 9級		1桁の加算1題3口(A/B/C各15題計45題)
(新) 10級		1桁の加算2口10題・3口5題 (A/B/C各15題計45題)

【今後の、新検定試験施行スケジュール】

- 新検定の内容に沿って、練習問題を作成して、事前に各支部へ配布します。
- 新検定の内容に沿って、問題集等を準備(朝日プリント社ほか)
- 平成28年度5月検定から新暗算検定試験スタート

以上の決定を受けまして、実施にあたっての詳しい変更内容及び注意事項などは、後日支部長経由にて会員各位へご連絡いたします。(次頁改定内容詳細一覧表参照)

平成 27 年 8 月 18 日理事会承認

平成 28 年 5 月検定より新暗算検定試験として施行予定

暗算技能検定試験 出題内容・程度 改訂内容について

試験区分	種目	全国暗算技能検定試験 平成28年5月改訂内容		
		内容・程度	出題数(題)	制限時間(分)
段位	乗 暗 算	(現行の段位から30題・1級から30題) / 法・実あわせて5桁(30題)、法・実あわせて6桁(30題)	60	4
	除 暗 算	(現行の段位から30題・1級から30題) / 法・商あわせて5桁(30題)、法・商あわせて6桁(30題)	60	4
	見 取 暗 算	(段位から15題・1級から15題) / 3桁・4桁の加算・加減算で1題7口、総字数25字、無名数(15題) 3桁以上桁5以内の加算・加減算で1題7口、総字数28字(15題)	30	4
1級	乗 暗 算	法・実あわせて5桁(無名数、整数)	30	4
	除 暗 算	法・商あわせて5桁(無名数、整数)	30	4
	見 取 暗 算	3桁・4桁の加減算(1題7口、25字、無名数)	15	4
準1級	乗 暗 算	法(2桁)・実(2桁)あわせて4桁(15題)、法・実併せて5桁(15題)(無名数、整数)	30	4
	除 暗 算	法(2桁)・商(2桁)あわせて4桁(15題)、法・商あわせて5桁(15題)(無名数、整数)	30	4
	見 取 暗 算	2桁・3桁の加算(1題7口、18字)(7題)、3桁・4桁の加減算(1題7口、25字)(8題)内加減算3題(無名数)	15	4
2級	乗 暗 算	法(2桁)・実(2桁)あわせて4桁(無名数、整数)	30	4
	除 暗 算	法(2桁)・商(2桁)あわせて4桁(無名数、整数)	30	4
	見 取 暗 算	2桁・3桁の加算(1題7口、18字、無名数)	15	4
準2級	乗 暗 算	法(1桁)・実(3桁)あわせて4桁(10題)、法(2桁)・実(2桁)あわせて4桁(20題)(無名数、整数)	30	4
	除 暗 算	法(1桁)・商(3桁)あわせて4桁(10題)、法(2桁)・商(2桁)あわせて4桁(20題)(無名数、整数)	30	4
	見 取 暗 算	2桁の加算(1題7口、14字)(7題)、2桁・3桁の加算(1題7口、18字)(8題)(無名数)	15	4
3級	乗 暗 算	法(1桁)・実(3桁)あわせて4桁(無名数、整数)	30	4
	除 暗 算	法(1桁)・商(3桁)あわせて4桁(無名数、整数)	30	4
	見 取 暗 算	2桁の加算(1題7口、14字、無名数)	15	4
(新)準3級	乗 暗 算	法(1桁)・実(2桁)あわせて3桁(10題)、法(1桁)・実(3桁)あわせて4桁(無名数、整数)(20題)	30	4
	除 暗 算	法(1桁)・商(2桁)あわせて3桁(10題)、法(1桁)・商(3桁)あわせて4桁(無名数、整数)(20題)	30	4
	見 取 暗 算	2桁の加算(1題6口、12字、無名数)(5題)、2桁の加算(1題7口、14字、無名数)(10題)	15	4
4級	乗 暗 算	法(1桁)・実(2桁)あわせて3桁(15題)、法(1桁)・実(3桁)あわせて4桁(15題)(無名数、整数)	30	4
	除 暗 算	法(1桁)・商(2桁)あわせて3桁(15題)、法(1桁)・商(3桁)あわせて4桁(15題)(無名数、整数)	30	4
	見 取 暗 算	2桁の加算(1題6口、12字、無名数)	15	4
5級	乗 暗 算	法(1桁)・実(2桁)あわせて3桁30題(無名数、整数)、ただし実には0を使用しない。	30	4
	除 暗 算	法(1桁)・商(2桁)あわせて3桁30題(無名数、整数)、ただし商には0を使用しない。	30	4
	見 取 暗 算	2桁の加算(1題5口、10字、無名数)	15	4
6級	乗 暗 算	法(1桁)・実(2桁)あわせて3桁30題、(無名数、整数)、ただし前半15題の実には0を使用する。	30	4
	除 暗 算	法(1桁)・商(2桁)あわせて3桁30題(無名数、整数)、ただし前半15題の商には0を使用する。	30	4
	見 取 暗 算	1桁・2桁の加算(1題4口、5字、無名数)	15	4
7級	乗 暗 算	法(1桁)・実(2桁)あわせて3桁30題(無名数、整数)、ただし実が1題おきに1位が0の問題。	30	4
	除 暗 算	法(1桁)・商(2桁)あわせて3桁30題(無名数、整数)、ただし商が1題おきに1位が0の問題。	30	4
	見 取 暗 算	1桁・2桁の加算(1題3口、4字、無名数)	15	4
8級	乗 暗 算	法(1桁)・実(1桁)あわせて2桁(前半15題)、法(1桁)・実(2桁)あわせて3桁(後半15題)ただし実が1題おきに1位が0、1題おきに積が2桁。	30	4
	除 暗 算	法(1桁)・商(1桁)あわせて2桁前半15題、法(1桁)・商(2桁)あわせて3桁後半15題	30	4
	見 取 暗 算	1桁の加算(1題4口、4字、無名数)、ただし繰り上がりは、足すと10になる数の組み合わせ。	15	4
(新)9級	見 取 暗 算	1桁の加算(3口、3字、15題) A 15題、 B 15題、 C 15題	45	4
(新)10級	見 取 暗 算	1桁の加算(2口、3字、15題) A 15題、 B 15題、 C 15題	45	4

※ゴシック体の部分が改訂されたところ

主催 公益社団法人全国珠算学校連盟 後援 文部科学省

2016年主要行事及び検定試験予定について

8月18日の理事会にて報告、承認されました2016年学校連盟の主要行事の予定及び検定試験の施行日について、以下の通り、お知らせいたします。

2016年（平成28年） 主要行事予定表

月・日	内容	場所
1月10日（日）	常任理事会	東京
2月28日（日）	理事会・全国支部長会	東京
4月10日（日）	監査会・常任理事会	本部事務局
5月15日（日）	理事会（決算）	東京
6月5日（日）	理事会	東京
	第55回通常総会	
7月30日（土）	第35回全日本珠算技能競技大会	東京
8月18日（木） 19日（金）	理事会・研修会前夜祭	新潟
	第45回全国珠算学校集合研修会	
10月2日（日）	第8回指導者研修会「明日の珠算を考える会2016」	東京
11月20日（日）	監査会・常任理事会	本部事務局

2016・2017（平成28・29年）

全国珠算技能検定試験施行日

後援 文部科学省

年	月・日	◆珠算	
		（級）	（段位）
2016年 (H28年)	1月24日	第298回	第245回
	3月27日	第299回	第246回
	5月22日	第300回	第247回
	7月24日	第301回	第248回
	9月25日	第302回	第249回
	11月27日	第303回	第250回
2017年 (H29年)	1月22日	第304回	第251回
	3月26日	第305回	第252回
	5月28日	第306回	第253回
	7月23日	第307回	第254回
	9月24日	第308回	第255回
	11月26日	第309回	第256回

年	月・日	◆暗算	
		（級）	（段位）
2016年 (H28年)	1月24日	第254回	第173回
	3月27日	第255回	第174回
	5月22日	第256回	第175回
	7月24日	第257回	第176回
	9月25日	第258回	第177回
	11月27日	第259回	第178回
2017年 (H29年)	1月22日	第260回	第179回
	3月26日	第261回	第180回
	5月28日	第262回	第181回
	7月23日	第263回	第182回
	9月24日	第264回	第183回
	11月26日	第265回	第184回

2016・2017（平成28・29年）

全国算数能力検定試験施行日

後援 文部科学省

年	月・日	回数	期
2016年 (H28年)	2月21日	第64回	後期
	6月19日	第65回	前期
	10月16日	第66回	中期
2017年 (H29年)	2月19日	第67回	後期
	6月18日	第68回	前期
	10月15日	第69回	中期

第 1 回「新世代の会 2015」開催のお知らせ

今年から新たに企画されました「新世代の会」。

珠算教育に携わる若手指導者が集い、これからの珠算教育、連盟の役割等々自由に意見交換して頂きます。既に、理事会等で概要が発表され、申込用紙等が支部へ送られておりますので、パンフレットを会報に掲載してお知らせいたします。会員の先生方(50才代まで)多数のご参加をお待ちしております。

会員各位  公益社団法人 全国珠算学校連盟
会長 山中幸二

「新世代の会2015」開催のご案内

拝啓 先生方におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃から当連盟の事業活動に対し、何かとご協力を賜りありがとうございます。さて、下記の要領にて「新世代の会2015」を開催いたしますので、多数の先生方のご参加を頂きたくご案内申し上げます。 敬具

記

趣 旨 全国の珠算学校の運営に従事される若い珠算教育指導者に参加いただき、これからの珠算教育のあり方や学校連盟の役割などのほか、当連盟が生産する様々な行事、検定試験に関する課題等について自由に意見交換をしていただきます。意見交換を通して出される貴重なアイディア、問題提起等を学校連盟の理事会等に提供し、具体化を検討し、今後の連盟の事業活動に活かして行くことを目的として開催いたします。

会 場 東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5 西03-3813-5211
(J)R御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩5分)

日 時 平成27年10月4日(日)
受 付 9:30 ~ 9:50 (研修会場前ロビー)
開 会 10:00
新 世 代 の 会 10:10 ~ 12:00

参加資格 珠算教育に携わる指導者 (50歳代までの当連盟正会員)
※参加費：無料 (会議終了後、昼食を用意します。)
(但し、会場までの往復交通費は本人負担となります。)

申込方法 下記の申込書に必要事項を記入の上、各支部を経由して本部へ。
※各支部は参加者名簿を取りまとめたの上、9月24日(木)までに本部事務局宛てお送りください。(各支部での受付：9月20日まで)

----- きりとりせん -----

平成27年度「新世代の会2015」参加申込書

該当欄に記入の上提出して下さい。

		支部		責任者名	
No.	お 名 前	住 所			
1					
2					
3					
4					
5					

第 7 回指導者研修会「明日の珠算を考える会 2015」開催のお知らせ

第 7 回指導者研修会の概要が発表され、申込用紙等がすでに支部へ送られておりますので、パンフレットを掲載してお知らせいたします。珠算教育の強化、競技大会へ出場するレベルの高い生徒の指導にも大いに役立つ内容の講演が期待されます。

会員の先生方多数のご参加をお待ちしております。

会員各位  公益社団法人 全国珠算学校連盟
会長 山中幸二

「明日の珠算を考える会2015」のご案内

拝啓 会員の先生方におかれましては、いよいよご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃から本連盟の事業活動に対し、何かとご協力を賜り、誠にありがとうございます。さて、下記の要領にて「明日の珠算を考える会2015」珠算指導者研修会を開催いたしますので、先生方多数のご参加を頂きたくご案内申し上げます。 敬具

記

会 場 東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5 西03-3813-5211
(J)R御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩5分)

日 時 平成27年10月4日(日)
受 付 12:30 ~ 12:50 (研修会場前ロビー)
開 会 13:00
講 演 13:10 テーマ『私とそろばん』
◆宮城県 土屋 宏明 先生 ※全珠算連日本大会4連覇/日珠連名人称号6期連続獲得
◆宮城県 林 大治郎 先生 ※全珠算連副会長

全国の珠算競技会で数々の優勝に輝く土屋宏明先生の珠算に対する思い、また土屋先生を幼少のころから見守ってきた林先生の珠算指導の方針など、様々な苦労やエピソードを披露して頂きながら、「私とそろばん」をテーマにお二人で、そろばん上達と優秀な生徒を育てる指導の秘訣についてなど、そろばんの先生が日頃から実践している経験について語っていただきます。

観 覧 17:00 (途中、適宜休憩を入れます)

参加費 2,000円 (本連盟会員及び教職員) / 会員外 5,000円

申込方法 別途、参加申込書に参加料を添えて各支部を経由して本部へ。
※各支部は参加者名簿と参加費を取りまとめたの上、9月24日(木)までに本部事務局宛てお送りください。(各支部での受付：9月20日まで)

----- きりとりせん -----

平成27年度「明日の珠算を考える会2015」参加申込書

該当欄に記入の上提出して下さい。

		支部		責任者名	
No.	お 名 前	住 所			
1					
2					
3					
4					
5					

《編 集 後 記》

▽全日本珠算競技大会及び全国珠算学校集合研修会の2大行事が無事終わり、大変忙しい夏休みでしたが、あつと言う間に秋の訪れを感じる季節となりました。

今年度の全国大会におきましては、会場を変更しやや不安を感じながらの開催となりましたが、多くの選手と多くのご父兄の観客をお迎えすることができました。会長のリーダーシップのもと無事終了し、経費的にも軽減できたことは一会員として、大変良かったと感じております。そして研修会では、広島県支部長の徳永先生を中心に会員の先生方の「おもてなし」の心が伝わってくる研修会でした。大変お疲れ様でした。

町村先生の突然のご逝去から2か月、吉田顧問と山中会長のご尽力により、日本の政界でご活躍中の衆議院議員の細田博之先生を早々に名誉会長としてお迎えすることが出来ました。一会員としてまた広報委員長として感謝申し上げたいと存じます。

さて、会員の先生方には二学期も始まり秋の募集に奮闘されていることと思いますが、沢山の朗報が聞けるよう祈っております。
(広報委員長 山中博詞)

▽猛暑の中、7/30に全国珠算技能競技大会が開催され、今年会場を変更したこともあり準備の時間が十分取れず、バタバタした感がありましたが、237名の選手が参加し熱戦が展開されました。役員の先生方、引率の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。8月の集合研修会では、広島県支部の先生方の並々ならぬ熱意とご協力の下、大変有意義な研修会となりました。またすでにご案内の通り第1回「新世代の会」が10月4日に開催されます。若手の会員の先生方多数の参加と実りある意見交換会となることを期待しております。おわりに、かねてからの課題の暗算検定の改革について8月18日の理事会におきまして長時間の審議を経て、最終的な改革内容が決定されましたのでその概要についてのご報告を掲載しております。来年の5月からの施行に向けて会員の先生方のご理解と、ご協力をお願いしたいと存じます。
(本部事務局 木股)

〔遺言愚作川柳〕

東京都支部 教育学博士 小林誠男 (91才)

「幸福論」

▽無為作句 幸せコード 探(さぐ)ってる

▽忘れぬ 白雲なびく 予科時代

▽嫉妬族 博士否認の大芝居

▽幸せは 十九の春夢 続いてる

▽輝ける 足跡 博士の カタツムリ

▽社会とは 出会いふれ合い 助け合い

▽幸せは 代々木公園 算歩路

▽よく叱る いつも私 見守ってる

「そろばん談義」

▽超珍品 独善独思 珠の道

▽手垢の美 三百年の文化財

▽夏の夜 なつかしの師 星光る

▽信ずれば 繁栄必至 珠算界

▽寺子屋師 幸せでした ガキ大将

▽新学期 珠の子増を 祈ってる

▽幻想は 江戸物語り 算博士

▽早々と 算師匠成り 明大生

▽幸せの 味 味わいたくて ランデブー

▽輝ける 足跡 博士の カタツムリ

▽愛妻家 日毎散歩の 増す算歩

▽幸せは NHK 2人路

▽孫娘 ミス品川から 出発点

▽よく叱る 細かい忠告 ありがとう

▽この道 ご恩と思う 厚き趣味

▽光々しい まんま満月 七つ珠

▽テレビ観る 秘めた魅惑の 旅に逢う

▽無用論 かけて何んの 繁栄論

▽春夏冬 二升五合 信じてる

▽浮き沈み 卒寿超えたよ 浮き信ず

会 報 第 266 号

発行日 平成 27 年 9 月 30 日

発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒 464-0850 名古屋市千種区今池 3 丁目 1-3

TEL (052) 732-5051

FAX (052) 733-5413

http://shuzan-gakko.com/

E-mail : info@shuzan-gakko.com

発行人 会 長 山 中 幸 二

編集人 広報委員長 山 中 博 詞

